



湿った重たい雪が降るようになり、ゆっくりではありますが、春の足音が聞こえてきます。本来であれば卒園や進級に向け、寂しさもあれど心弾む時期です。2月27日からの幼稚園の休園が春休みまで継続することになり、こんなことがあるなんて夢にも思いませんでした。幼稚園にとってこんなことがあっていいのでしょうか！いいはずがありません！しかし、それを止めることも阻止することもできない無力さを感じています。休園が決まってから先生たちは、様々な対応に追われ、数日はバタバタとしていました。しかし、日に日に「あの子のあの活動、途中だったなあ」「あの子とあんな約束していた」「あの遊びを伝えたかった」「〇〇ちゃん、あんな感じだったけど、大丈夫かな」職員皆の思いの中には、日常がぶつ切り途切れ、取り返せない子どもとのかかわりにやるせなさ、切なさと、悲しみが湧いているようでした。一人一人の子どもの成長を先生と子どもと保護者の皆様と喜びを共にする大切な大切な時期です。残念の一言に尽きます。

休園を決定するときにつらかったことの一つは、保護者の皆様とのお別れ会の中止です。お別れ会に向けて実行委員の方が昨年12月くらいから準備を始め、年明けからはますます精力的に活躍してくださっていました。徐々に余興の方が活動を始め、余興に使うと思われる大きな荷物がこそこそと運ばれる様子もあり、横目で見ながらワクワクしていました。今年は1年生の先生が多いので様々な催しを見て、さぞびっくりし、喜ぶだろうと、想像してはニヤニヤしてしまいました。余興練習の方へ中止を報告しに行った時も、まさに練習の真最中！事を告げるのがどんなにつらかったか…。それ以上に事を告げられたお母さま方の落胆ぶり…。本当に言葉では言い表せられません。楽しい会になるよう皆さんのアイデアが盛り込まれ、きっと会場からも大きな笑いが起こり、拍手が喝采だったに違いありません。開催できず企画が半端に終わってしまい、実行委員の皆さんと余興や様々なご協力をして下さった皆さん、そしてこの会を楽しみにして下さった皆さんに、申し訳ない気持ちでいっぱいです。

休園中の保護者の皆様も、ご家庭でお子さんから「なんで幼稚園に行けないの？」「あれ途中なのに！やりたい！」「幼稚園に行きたい！友達に会いたい！」とせがまれたり、泣かれたり！そんなお子さんの姿にどう声をかけていいのかと、思い悩んだ方も多かったのではないのでしょうか。

お仕事をされている方の中には、仕事を休んだり、お子さんを知り合いに預けることに奔走し、頭をあちこちに下げて回った方も多かったのでは…。皆さんがつらい毎日だったと思います。

ただ、私たちの幼稚園の先生たちは、落ち込んで終わらないところが自慢です。この寂しい時期に、会えない関りの中で、いかにして子どもたちと繋がるかと、少しでも楽しく過ごしてもらうために心を一つにし、アイデアを持ち寄り、企画しました。先生たちの思いが詰まった活動が子どもたちへ、保護者の皆さんへと届いたのでしょうか。親子の時間が少しでも楽しいものとなるよう応援しています。

ポプラさんは、卒園式で久しぶりに会うこととなります。久しぶりではありますが、心配はしていません。

3年間積み上げてきた信頼関係と成長があるからです。ぶっつけ本番でハプニングはあるかもしれませんが、子どもたちの巣立ちを、心を込めて皆でお祝いしたいと思います。

うさぎさんとどんぐりさんは、クラスやグループでの終わりのお話や大きくなることへのお祝いの言葉を伝えられませんでした。4月にまた会えるので、その時に伝えたいと思います。

長々と語ってしまい、読みづらくて申し訳ありません。皆さんとまた笑顔で会える日を楽しみに待っております。くれぐれも体調を崩さないようお過ごしください。

《お知らせ》

現場補助として活躍してきた仙谷亜矢子が3月で退職となりますので、ご報告いたします。

《3月誕生会のおやつについて》

3月誕生会を皆でお祝いすることができませんでした。年長さんは卒園式の中で、年少中さんは、4月9日か10日にお祝いします。おやつは、卒園式と17日にお渡しする荷物の中に入れてありますので、お家で召し上がりください。なお、うぐいすもちから『福かしわ(サブレ)』に変更しました。ご了承ください。

《お別れ会会費の返金について》

お別れ会の会費2000円と託児の料金を返金致します。卒園式と17日の荷物を取りに来ていただいたときに、ご案内します。金額を確認の上サインしていただきます。詳しくはホームページの「卒園式」「修了式」のお手紙をご覧ください。